

## 理学療法士から学ぶ

# 小さく生まれた赤ちゃんの発達を促す関わり方 ～助産師が産後ケアなどで出来ること～

地域で働く助産師は、赤ちゃん訪問や母乳相談に加え、産後ケアなどを通して継続的に母子と関わる機会が増えています。早産児や低出生体重児など、小さく生まれた赤ちゃんの発育発達の特性や日常生活での関わり方を理解することは、母親や家族の不安に寄り添い、子育てを支えるうえで大切です。

本研修では、理学療法士から小さく産まれた赤ちゃんの発達を促す視点や、具体的な支援の工夫を学び、助産師として母子にどのような関わりができるのかを考えます。

**日時** 2026年7月11日（土）13:30～16:30（受付13:15～）

**場所** 石川県地場産業振興センター新館5階 第13研修室  
（金沢市鞍月2丁目1）

**講師** 理学療法士 守山 知子氏  
石川県立中央病院医療技術部リハビリテーション室

**方式** 対面とオンラインのハイブリッド研修会

※CLOcMiPレベルIII認証申請の選択研修に該当

## 内容

産後ケアなど、助産師が関わる事のできる場面での  
低出生体重児への視点と発達を促す関わり方

**参加費** 会員1000円 県外会員2000円 非会員3000円 学生500円

### 《参加費の振込先》

ゆうちょ銀行【店名】三一八【店番】318【預金種目】普通預金【口座番号】2298784  
【名義】シャイシカワケンジョサンシカイ【記号】13120【番号】22987841  
※振込手数料はご負担下さい。お振込み後の参加費は返金できませんのでご了承下さい。

## 申込み

日本助産師会マイページの研修会・セミナーからお申込みください。  
非会員の方も非会員用フォームより、お申込みできます。  
\*申し込み期間：6月6日（土）～6月20日（土）



お問い合わせ：一般社団法人 石川県助産師会

HP: <https://ishikawa-midwife.com/>

E-mail: [ishikawasanba@gmail.com](mailto:ishikawasanba@gmail.com)